

患者さまへ

COVID-19 流行下におけるがん化学療法の実施への影響の検討

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまの一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2020年4月から2023年5月7日までに羽生総合病院の外来化学療法センターにて、がん化学療法を受けた患者さま
2 研究目的・方法	羽生総合病院でのCOVID-19(新型コロナウイルス感染症)流行下におけるがん化学療法の実施への影響およびCOVID-19に罹患した患者さまの経過を調査し、がん化学療法の延期期間やCOVID-19がもたらした後遺症による治療再開後の影響を評価し、改めてがん化学療法中の感染症対策の必要性を検討します。 研究の期間: 施設院長許可後～2024年3月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さまもしくは患者さまのご家族等で患者さまの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。
4 研究に用いる情報の種類	① 研究対象者背景(年齢、性別、がん種、施行している薬物療法の内容) ② がん化学療法施行予定日が延期または中断した理由(COVID-19関連理由、疾患自体の進行、副作用による中断など) ③ がん化学療法施行予定日が延期または中断した期間 ④ COVID-19に罹患したときのワクチン接種状況、症状経過、治療内容、後遺症の有無等 ⑤ 治療に関する問い合わせ内容と相談件数、その後の医療スタッフの対応方法
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 研究責任者: 川田 亮 薬剤科、副薬局長 住所: 埼玉県羽生市下岩瀬 446 連絡先: 048-562-3000